

## がん診療連携拠点病院等の実地調査について

国が指定するがん診療連携拠点病院等の指定要件等を定めた新しい「がん診療連携拠点病院等の整備に関する指針」（以下「新指針」という。）が、平成26年1月10日に示されたので、対象病院等の状況について確認・把握し、今後のがん拠点病院機能強化及び本県のがん医療提供体制構築のため、意見交換を行った。

### 1 実地調査の概要

新指針の主な項目について、現状把握、指定要件の確認を行った。

#### (1) 既指定病院

<期間>

平成26年4月14日～5月1日

<対象>

国指定がん診療連携拠点病院 15か所

福岡県指定がん診療拠点病院 3か所

#### (2) 新規申請予定病院

<期間>

平成26年5月1日～6月30日

<対象>

国指定がん診療連携拠点病院等の新規申請予定病院

### 2 実地調査のまとめ

- (1) 診療実績については、既指定病院の多くは、調査時点で新指針の指定要件を満たしていたが、新規申請予定病院においては、それを満たしていない病院が多かった。
- (2) 診療従事者等については、調査時点で指定要件を満たしていない病院が少なからずあったが、申請時点までに指定要件を満たすよう検討しているとのことであった。
- (3) 地域がん診療病院については、グループ指定先のがん診療連携拠点病院との連携に時間を要すると思われる。